

伊藤文悟のひとり芝居

おっきな人間 ちっちな人間

まだ神様がこの地上にいたころのお話・・・。
“おっきな人間”と“ちっちな人間”がいました。
このふたりは神様の失敗作。

ある日、ちっちな人間は神様に
たったひとつのお願いをしました。



鯉の子さすけ

ちっちな 鯉の子“さすけ”は、川を下って大海原へ
出て行かなくてはなりません。
“さすけ”の小さな胸は、「ドキドキ」。
小さな小さな体に、とても大きな不安がいっぱい。
鯉の子“さすけ”は大海原に出て行けるのでしょうか？

ちっちなリュウの物語



むかしむかし、そのまた昔のお話。
地上にはたくさんの龍がいました。
そんな龍の中に、“ばんりゅう”という名前の龍がいました。
ばんりゅうはつぶやきます。
「僕はどこから来て、どこへ行こうとしているのだろう？」と・・・。



伊藤文悟
Ito Bungo

プロフィール

1948年2月26日生まれ。
1970年劇団たんぽぽ(浜松市)に入団。
74年、同劇団退団。同年、劇団風の子に入団。
89年より劇団風の子北海道で活動する。
97年、劇団風の子北海道を退団。
現在フリー。

●お問い合わせ●



〒500-8243
岐阜県岐阜市細畑華南4-1 サンシティ杉山2-A
TEL・FAX 058-246-7694 携帯 090-1817-7739